岩手医科大学圭陵会

災害医療の中核拠点 育成 編集人:酒井 明夫 886 FAX 019-624-8380 石川 ・支援教育センター落成

i A 先:TEL 019-624-8386 F -mail:info@keiryokai.gr.jp 模擬訓練で人材育成

H25.4.9 岩手日報

第29号内容



リニカルシミュレーシ ョンセンターの模擬手 る人材育成を目指すク

設診療所の遠隔医療を

沿岸の中核病院や仮

育成を目指す。

ョン機器を活用し、 高性能のシミュレーシ

552

ドクターヘリとも連動 割を果たす建物を独自 して地域医療の充実に 初。付属病院移設後は に整備したのは全国 災害時に司令塔的な役 は「災害医療に特化し、 出席し、テープカット で祝った。小川理事長 **有機的な連携を図り、** 関係者約100人が 4階建てで、延べ床面 独自に稼働できるよう 災害時にも建物全体が 積約9500平方沿。

害時に迅速に対応でき を備えた模擬手術室な ターは、早ければ本年 シミュレーション機器 世界初の災害シミュレ シミュレーションセン 費は約22億円。 約10億円を含め総事業 な非常用発電機などを 迅速に対応できる人材 の災害現場を再現する 備えた。国や県の補助 ーション室、 度中に稼働する。 施設内のクリニカル 災害時に 同施設に入る。 害地域精神医学講座も した災害医学講座と災

同施設は免震構造の センター」を同施設内 設するほか、今年5月 ー」の機能の一部を移 ため、同大が県の委託 指す。 療情報の一括管理も目 | 将来的には全県的な医 失した経験を教訓に、 備。津波でカルテが流 を受け設置している 一こころのケアセンタ 被災者の心のケアの 「いわてこどもケア 震災後に新設

10000000 ПJ

矢 !!!!!!!!!!!

大級の「クリニカルシミュレーションセンター」などを備え、 被災地の医療支援 教育研究棟の落成式典は8日、 岩手医大(小川彰理事長) の災害時地域医療支援教育センター・マルチメディア 矢巾町の同大矢巾キャンパスで行われた。東日本最

災害医療の教育研究推進、将来的な災害発生時の中核拠点としての役割を担う。

圭陵会FAXニュース

圭陵会ホームページよりPDF形式でダウンロード頂けます。 ■圭陵会ホームページアドレス http//www.keiryokai.gr

http//www.keiryokai.gr.jp